

ヨコハマポートサイド



1983年に「横浜みなとみらい21」の開発事業が始まってから四半世紀。今なお未来型都市が次々と出現し、変貌を遂げる横浜ベイエリア。「横浜みなとみらい21」計画の一環として誕生した、アート&デザインあふれる街「ヨコハマポートサイド」が、ビジネスに最良の環境を提供する。





開港150周年、文明開化以来、常に時代をリードする横浜

日本の近代化は、150年前の横浜港開港により始まった。明治元年（1868年）、政府に招かれて来日したイギリス人土木技師R・H・ブラントンは、西洋式公園、鉄橋など多くの近代的建造物を残したが、この功績を称えた胸像は、横浜公園敷地内で見ることができる。

明治5年（1872年）には、イギリス人技師モレルによって横浜～新橋間の鉄道が開通。明治22年（1889年）には市制が施行され横浜市が誕生。横浜は、まさに文明開化を象徴する街であった。

近代化の最先端を歩み、進取の気性に富んだ横浜の空気は、時代が変わっても少しも変化していない。1981年に策定された「横浜みなとみらい21」計画は、今までにない都市のありかたを示し、横浜ベイエリアは変貌しつつけている。ビジネス・レジデンス・カルチャーが調和した街づくり、充実した都市インフラ、意匠的なスカイライン、美しい景観など、叡智を込めた都市が出現している。日本の近代化に心血を注いだ技術者たちのスピリッツが、今なお横浜に受け継がれているといえるだろう。

人と都市と環境が、アート&デザインの中で調和するエリア

横浜市西区金港町・ヨコハマポートサイドは、「横浜みなとみらい21」計画の一環として、開発・整備が進められているエリア。横浜駅東北方向に位置し、エリアには横浜駅と連絡する歩行者専用路が張り巡らされている。横浜駅はJR・私鉄など計12路線が乗り入れるビッグ・ターミナル。鉄道の利便性はいままでもなく、横浜駅前には横浜シティアターミナルがあり、羽田・成田の両空港にもアクセスしやすい。さらに首都高速道路横羽線・湾岸線、国道1号線などのカーアクセスにも恵まれている。

当エリアでは、都心住宅市街地を形成するため、道路・公園等の都市基盤施設が整備され、都心型住宅、業務・商業・文化施設などがバランス良く建設されている。開発コンセプトは「アート&デザインの街」、建物はすべて周辺と調和するデザイン。公園や歩行者用デッキなどは、デザイン性を配慮して造られ、野外彫刻も各所に見られる。街全体はブルーグリーンとテラコッタの色調でまとめられており、「ポートサイド」にふさわしい、明るく憩える雰囲気のある街になっている。





アート&デザインがあふれ、ワーカーが心地よく活動できる環境で、クリエイティブなビジネスにふさわしい良質なステージを提供

ハードだけでなく、アート&デザインの 生き生きとした情報発信

ヨコハマポートサイドの「アート&デザイン」は、街の環境や景観など単なる建造物だけにとどまらない。多くのアーティストが関わり、この街から「アート&デザイン」が情報発信されている。地区の開発状況やアート&デザイン活動について知らせる広報誌『ギャラリーロード』は1992年に創刊、街が形成されるよりも前から、情報が発信されているのである。

また、作り手が作品を自ら販売するスタイルのマーケット「アート縁日」が、1994年より行われている。現在は10月にポートサイド公園にて開催され、投票制による「アート縁日大賞」の決定や小学生によるマーチングバンド演奏など、様々なプログラムが楽しめるエリアの一大イベントとなっている。さらに、エリア内には、アートやデザインに関する企画や打ち合わせなどに利用できる「アート&デザインスペース」も設置されている。



人々を迎え入れ、新しいビジネスを創造できる ランドマーク「コンカード横浜」が誕生

2008年4月、横浜駅徒歩5分、ヨコハマポートサイドの中央部に誕生した「コンカード横浜」は、延床面積約17,000坪、ワンフロア600坪超の大規模オフィスビル。街並に映える、アート&デザインを体現するビル外観が特徴である。

1階部分は街並と連続する空間で、東屋を備えた都市庭園やビルとは別棟の店舗などがあり、人が集い、憩う場所となっている。さらにエントランス付近には、高さ3.5mの彫刻作品が設置され、包容力を感じさせる大屋根が人々を誘う。2層吹き抜けのエントランスホールは、開放感あふれる空間となっている。

外観も優美な客船のような美しいストライプで構成。ビル機能も最先端スペックを備えており、まさにポートサイドエリアのフラッグシップといえる存在となっている。

隣接して昨春に「横浜イーストスクエア」が、今春には「横浜プラザビル」が竣工。どちらもやはり意匠を凝らしたビルで、ハイクオリティなオフィスエリアが構成されている。人間性を重視したアートあふれる最先端都市が創造性を刺激し、クリエイティブなビジネス展開に大きく貢献することは間違いないだろう。